

学校統廃合の年次計画

	学 校 名	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
1	梅若小学校 堤小学校	⇐ 地元協議・統合準備 ⇒			4月統合						
2	向島中学校 鐘淵中学校	⇐ 地元協議・統合準備 ⇒			4月統合						
3	吾孺第二中学校 寺島中学校				⇐ 地元協議・統合準備 ⇒			4月統合			
4	中川小学校 東吾孺小学校				⇐ 地元協議・統合準備 ⇒			4月統合			
5	吾孺第一中学校 立花中学校				⇐ 地元協議・統合準備 ⇒			4月統合			
6	緑小学校 中和小学校							⇐ 地元協議・統合準備 ⇒			4月統合
7	豎川中学校 錦糸中学校							⇐ 地元協議・統合準備 ⇒			4月統合

通学区域変更の年次計画

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
Aブロック				新入生 から適応						
Dブロック				新入生 から適応						
Eブロック				新入生 から適応						
Bブロック							新入生 から適応			
Cブロック							新入生 から適応			
Fブロック										新入生 から適応
Gブロック										新入生 から適応
Hブロック										新入生 から適応

※ブロックによっては一部異なる地域があります。

平成19年度 児童・生徒数一覽

平成19年5月1日現在

小学校	1年		2年		3年		4年		5年		6年		小計		日本語学級		特別支援		合計	
	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数												
緑	2	48	2	43	2	45	1	40	2	44	1	36	10	256			1	6	11	262
外手	2	44	2	53	2	45	2	60	2	63	2	45	12	310			2	9	14	319
二葉	3	103	3	116	3	107	3	92	3	82	3	100	18	600					18	600
錦糸	1	29	1	33	1	38	1	34	1	40	2	42	7	216			[3]	[25]	7[3]	216
中和	1	29	1	24	1	20	1	19	1	19	1	34	6	145					6	145
言問	1	24	1	38	1	21	1	23	1	32	1	31	6	169			[3]	[32]	6[3]	169
小梅	2	51	2	48	2	60	2	70	2	63	2	67	12	359					12	359
柳島	3	87	3	104	2	77	2	72	3	88	2	70	15	498			[1]	[7]	15[1]	498
業平	2	70	2	69	2	60	2	75	2	69	2	63	12	406			2	13	14	419
両国	3	101	3	97	3	89	3	101	3	94	2	72	17	554					17	554
横川	2	53	2	66	2	76	2	59	2	59	2	68	12	381					12	381
菊川	2	53	2	71	2	78	3	82	2	55	2	61	13	400					13	400
第一吾孺	2	55	2	63	2	69	2	42	2	46	1	33	11	308					11	308
第三吾孺	2	76	3	82	3	82	2	48	2	67	2	65	14	420					14	420
第四吾孺	1	25	1	22	1	17	1	19	1	24	1	27	6	134			2	12	8	146
第一寺島	2	70	2	59	2	65	2	57	2	60	2	52	12	363			2	10	14	373
第二寺島	3	112	3	108	3	114	3	110	3	108	2	80	17	632			2	10	19	642
第三寺島	1	30	1	30	1	29	1	23	1	25	1	35	6	172			[3]	[27]	6[3]	172
曳舟	2	52	2	60	2	68	2	53	2	56	2	52	12	341					12	341
梅若	2	54	2	49	2	55	2	50	2	46	2	49	12	303					12	303
中川	1	27	1	30	1	23	1	35	1	40	1	36	6	191					6	191
東吾孺	2	66	2	46	2	49	2	54	2	56	2	44	12	315					12	315

立花	1	5	1	9	0	0	1	8	1	24	1	17	5	63					5	63
堤	1	11	1	5	1	30	1	23	1	29	1	28	6	126	[2]	[22]			6[2]	126
押上	3	105	3	103	3	103	3	112	3	98	3	94	18	615			[2]	[34]	18[2]	615
八広	3	94	3	104	3	102	3	92	3	95	3	89	18	576					18	576
隅田	2	56	2	64	2	65	2	67	2	55	2	65	12	372					12	372
合計	52	1,530	53	1,596	51	1,587	51	1,520	52	1,537	48	1,455	307	9,225	[2]	[22]	11[12]	60[125]	318[14]	9,285

中学校	1年		2年		3年		小計		日本語学級		特別支援		合計		
	クラス	生徒数	クラス	生徒数	クラス	生徒数	クラス	生徒数	クラス	生徒数	内訳	クラス	生徒数	クラス	生徒数
墨田	4	121	3	119	3	89	10	329						10	329
本所	5	183	5	192	5	184	15	559				1	4	16	563
両国	5	194	5	200	5	176	15	570						15	570
竪川	3	98	3	91	3	84	9	273				2	12	11	285
錦糸	4	124	4	122	3	108	11	354						11	354
吾孺第一	2	44	1	18	1	37	4	99				[1]	[10]	4[1]	99
吾孺第二	3	99	3	95	3	103	9	297						9	297
寺島	2	55	2	50	2	46	6	151				1	8	7	159
向島	2	74	2	48	2	57	6	179				[1]	[4]	6[1]	179
鐘淵	2	70	2	76	2	68	6	214						6	214
立花	2	46	2	63	2	71	6	180			1年	5		6	180
文花	5	162	3	118	4	143	12	423			2年	35		12	423
文花夜間	1	2	1	2	1	16	3	20	3	44	3年	4		6	64
計(夜間除)	39	1,270	35	1,192	35	1,166	109	3,628				4[2]	24[14]	113[2]	3,652
合計	40	1,272	36	1,194	36	1,182	112	3,648	3	44		4[2]	24[14]	119[2]	3,716

* []は通級(在籍校から通級学級へ通っている児童生徒数)

* 文花夜間の日本語学級は全学年の合計人数に対し、20人単位で学級を編成する。(学年別で学級編成しない)

適正配置等実施計画（素案）説明会の開催状況について

開催日	会場	対象者
平成19年6月26日	区役所	青少年育成委員会連絡協議会
6月27日	緑小学校	緑小地区（4町会・自治会）
6月28日	中和小学校	中和小地区（5町会・自治会）
6月29日	区役所	向島地区小学校連合PTA
6月30日	堤小学校	堤小地区（8町会・自治会）
6月30日	梅若小学校	梅若小地区（4町会・自治会）
7月2日	区役所	中学校PTA連合会
7月4日	言問小学校	本所地区小学校PTA連合会
7月5日	区役所	墨田区少年団体連合会
7月7日	東吾孺小学校	東吾小地区（2町会・自治会）
7月7日	中川小学校	中川小地区（4町会・自治会）
7月9日	二葉小学校	二葉小地区（9町会・自治会）
7月10日	両国小学校	両國小地区（7町会・自治会）
7月12日	業平小学校	業平小地区（10町会・自治会）
7月13日	区役所	青少年委員協議会
7月14日	寺島中学校	三吾小、三寺小地区（12町会・自治会）
7月18日	第二寺島小学校	二寺小地区（3町会・自治会）
7月19日	菊川小学校	菊川小地区（6町会・自治会）
7月19日	錦糸小学校	錦糸小地区（7町会・自治会）
7月20日	柳島小学校	柳島小地区（13町会・自治会）
7月23日	文花中学校	四吾小、曳舟小、押上小地区（19町会・自治会）
7月24日	言問小学校	言問小地区（6町会・自治会）
7月25日	第一寺島小学校	一寺小地区（5町会・自治会）
7月26日	外手小学校	外手小地区（4町会・自治会）
7月30日	横川小学校	横川小地区（5町会・自治会）
7月31日	小梅小学校	小梅小地区（10町会・自治会）
8月1日	隅田小学校	隅田小地区（6町会・自治会）
8月2日	八広小学校	八広小地区（9町会・自治会）
8月7日	第一吾孺小学校	一吾小、立花小地区（9町会・自治会）
8月21日	押上小学校	向島地区小学校連合PTA

適正配置等実施計画（素案）説明会における主な意見の要旨

1 計画の目的、性格・特徴、期間について

- ・計画の方向性は正しいと思う。
- ・人口が増えているが、この計画で大丈夫か。
- ・状況の変化や地域の意見によっては、計画の変更もあり得るのか。
- ・3年間で統合する計画だが、統合に携わる地域の人達が大変なのもっと短期間にできないのか。

2 通学区域の変更について

- ・道路を隔てた目の前にある学校なのに違う学校の通学区域になるのはおかしい。
- ・これまで何の繋がりもなかった学校に通学しなさいと言われても理解できない。
- ・通学区域を変更するのであれば、もっと地域の意見を聞いて再検討してもらいたい。
- ・町会・自治会が複数の学校に分かれているのは大変なので、ひとつになるのは良い。

3 学校の統廃合について

- ・統合新校の場所はどこになるのか。
- ・小規模校の良い面もあり、地域は小規模校でも良いと思っているので学校を残してほしい。
- ・子どもの人数が減少しているので、統合は仕方ないと思う。

4 通学区域のブロック化について

- ・ブロック化して小中一貫教育を進めていくのか。
- ・小中一貫教育を目指すのは良い。

5 その他

- ・学校選択制は今後も継続するのか。
- ・統廃合した学校の跡地利用についての考え方はあるのか。
- ・小中一貫校は作らないのか。
- ・保護者等への説明を十分行い、理解を得てほしい。